

2025年度大学院博士前期課程一般入学試験（第I期）問題

研究科名	科目名
教育学研究科 教育学専攻 臨床心理学専修	臨床・発達・教育心理学

以下の設問に答えなさい。

[設問1] 臨床心理学の実践における「アセスメント」について、①その意味もしくは定義、②その具体的な方法、③留意点、以上の3点について論じてください。

[設問2] 家族や学級などについて、個々人のありようだけをとらえるのではなく、それを「システム」としてとらえることも重要と言われている。これは何を意味しているのか、例を示しながら論じてください。

[設問3] 思春期には自尊感情が低下するとされているが、その要因について説明してください。

[設問4] ピアジェ J. による道徳性に関する発達理論の特徴について説明してください。

[設問5] ハロー効果とピグマリオン効果について、教育場面を想定した具体例を挙げて、それぞれ説明してください。

[設問6] 観察学習と模倣学習について、教育場面を想定した具体例を挙げて、それぞれ説明してください。

出題意図：

Purpose of Question：

〔設問 1〕 及び 〔設問 2〕 は、臨床心理学における基本的な用語について、その実際的な理解を問うことが目的である。〔設問 1〕は、クライアントの支援に関わる知識を問うもので、それぞれの問いに対する記述を評価し、関連する用語の説明などがあれば加点した。〔設問 2〕は、家族療法における重要な視点の理解を評価するもので、具体的な例示の内容に応じて加点した。

〔設問 3〕 及び 〔設問 4〕 は、発達心理学における基本的な知識を踏まえた理解を問うものである。

〔設問 3〕 では、発達段階の一つである思春期の特徴についての基本的な知識を踏まえて、自尊感情との関連についての理解を問うものである。〔設問 4〕 は、代表的な発達理論についての理解を問うものであり、関連する用語などの説明があれば加点した。

〔設問 5〕 及び 〔設問 6〕 に関しては、いずれも教育心理学における基本的な理論であり、学部卒レベルの心理学にける基礎学力を問う目的で出題した。いずれの設問についても、まずそれぞれの用語を説明できているかどうかを基準点とし、具体的な教育場面を踏まえて説明をでてきれば、さらに加点をした。